

# AUSTRIAN LRT TECHNOLOGY SYMPOSIUM 2005

## オーストリアLRTテクノロジー・シンポジウム



Dr. Klaus Riessberger (クラウス・リースベルガー博士)

1941年ウィーン生まれ。ウィーン工科大学で機械工学を専攻し、レールと車輪の相互作用で博士号を取得。1971年にブラッサー&トイラー社に入社し、研究部門の部長を勤める。その後、1984年に、グラーツ工科大学鉄道工学輸送経済研究所の教授に任命される。軌道技術とレール/車輪の相互作用に関する著述と講演、および国際的な鉄道会議における講演で著名である。



Address: Technische Universität Graz  
Institut für Eisenbahnwesen & Verkehrswirtschaft  
Rechbauerstrasse 12/II  
A-8010 Graz

Tel: +43-316-873-6215  
Fax: +43-316-816896  
E-mail: [klaus.riessberger@tugraz.at](mailto:klaus.riessberger@tugraz.at)



D.-I. Edgar Fischmeister (エドガー・フィッシュマイスター)

1955年ウィーン生まれ。ウィーン公共交通(Wiener Linien) 技術部長。ウィーン工科大学で建築工学を専攻、卒業後同大学助手として街路建設交通研究所で研鑽、その後街路、水路、鉄道建設などの講師などを歴任。2002年来、ウィーン公共交通で地下鉄及び路面電車部門の建設及びメンテナンスの総責任者をつとめる。(現職)

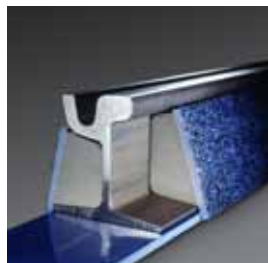


Address: Wiener Linien GmbH & CoKG  
Hauptabteilung Bau- und Anlagenmanagement  
Abteilung Bahnbau  
Erdbergstraße 202  
1031 Wien

Tel: +43-1-7909 / 63000  
Fax: +43-1-7909 / 63009  
E-mail: [edgar.fischmeister@wienerlinien.at](mailto:edgar.fischmeister@wienerlinien.at)  
Internet: [www.wienerlinien.at](http://www.wienerlinien.at)



GETZNER WERKSTOFFE GMBH  
(ゲッツナー社)



ゲッツナー社は、構造が生み出す騒音および振動を効果的に遮断するための特殊ポリウレタン樹脂弾性体 Sylomer®と Sylodyn®の製造メーカーです。この独創的な2つの材料はコンパクトでかつ多孔性の構造で出来ているため、建設ならびにメカニカル・エンジニアリングの広範囲な分野で有効に使用することが可能です。一般的に、Sylomer®と Sylodyn®は、圧力のかかるサスペンション構造材用に使

われます。材質、表面積および高さなどについて適切なタイプを選択することにより、これらのサスペンション構造材の特性は、個々の構造、建設仕様又は負荷の状態ごとに顧客仕様で製造、供給することが可能です。

ゲッツナー社のマス・スプリング・システム(MSS)は、今まで多くの国々で、500件以上の設計と施工の実績を持っています。例えば、オーストリア、ドイツ、フランス、英国、ポルトガル、イタリア、スエーデン等です。現在まで、設計・製造そして納品・施工したマイクロ細孔タイプのポリウレタンエラストマー(PUR)の数量の合計は、約30万平方メートル(m<sup>2</sup>)に上ります。それにより、ゲッツナー社は、路面電車およびLRT(ライト・レール・トランジット・システム)を弾性体による防振技術とその実績において、世界で最も進んでいる会社です。

Address: Herrenau 5  
A-6706, Buers / Bludenz

Tel: +43-5552-201-840  
Fax: +43-5552-201-899  
E-mail: [thomas.dorfer@getzner.at](mailto:thomas.dorfer@getzner.at)  
Internet: [www.getzner.at/werkstoffe](http://www.getzner.at/werkstoffe)



GMUNDNER FERTIGTEILE GMBH & CO KG  
(グムントナー社)

グムントナー社は、特に交通・エネルギー供給分野向けの、PC鉄筋コンクリート部材と構造材を扱う有力中堅メーカーです。グムントナー社は、1997年に創業25周年を迎えました。



グムントナー社の取扱製品は、平面交差(踏切)システム、変電所、中継所、送信所、ガソリンスタンド施設、停留所施設等です。BODAN平面交差システムは、線路と道路が交差する平面部分を覆う、ポリマーコンクリート製のシステムです。BODAN平面交差システムはブリッジ構造なので、道路荷重も鉄道荷重も同じレールまわりの木構造により支えられます。BODANパネルにかかる道路荷重は、ゴム製パッキンによりレールベースへ伝えられます。BODAN平面交差システムは、ヨーロッパの主要鉄道会社はもちろんのこと、日本の鉄道会社にも供給しています。

Address: Unterthalham Strasse 1  
A-4694 Ohlsdorf

Tel: +43-7612-63065  
Fax: +43-7612-63065-31  
E-mail: [gf.bodan@gmundner-ft.at](mailto:gf.bodan@gmundner-ft.at)  
Internet: [www.gmundner-ft.at](http://www.gmundner-ft.at)



voestalpine Schienen GmbH  
(フェースト・アルピーネ・シーネン社)

フェースト・アルピーネ・シーネン社は、100年以上にわたるオーストリアのレール製産業の歴史において、年間生産量370,000メートルトンを超えるリーディングカンパニーです。高い技術を要する溶接不要の長尺レール(最長120メートル)を圧延・運搬可能な、世界でも唯一の圧延工場を有しています。微細パーライト構造を持つHSH®(特殊硬化ヘッド)レールを開発、特許を取得。100種類以上のレールを生産に加え、フェースト・アルピー



# AUSTRIAN LRT TECHNOLOGY SYMPOSIUM 2005

## オーストリアLRTテクノロジー・シンポジウム



ネ・バーンシステム傘下の企業として、レール製造業および関連技術、更に物流網全体に関するコンサルタント業も行っております。

特に、硬化ヘッドの路面軌道用溝付（グループド）レールの圧延は、標準カーボン使用の溝付レールとあわせ、当社の主力事業の一つで、硬化ヘッド溝付レールを最小半径10メートルまでに湾曲化可能な特殊技術を具えた、世界でも唯一の路面軌道向けHSH®用溝付（グループド）レールサプライヤーです。ウィーン、ベルリン、フランクフルト、ニュルンベルグ、シュトゥットガルトの5都市交通局と共同で開発されたライフサイクルコスト（LCC）ツールでも、補修、投資、耐久性における硬化ヘッド溝付レールの優位性がお分かり頂けます。

Address: Kerpelystrasse 199  
A-8704 Leoben-Donawitz  
Tel: +43-3842-202-4373  
Fax: +43-3842-202-4981  
E-mail: [wolfgang.pesec@voestalpine.com](mailto:wolfgang.pesec@voestalpine.com)  
Internet: [www.voestalpine.com/schiene/](http://www.voestalpine.com/schiene/)



VAE GmbH  
(VAE社)



1851年、オーストリアの企業家フーゴ・ヘンゲル・フォン・ドナースマルク伯爵は、ツェルトヴェークに製鉄所を設立し、1866年に分岐器の製造を開始しました。現在、VAE社は分岐器、分岐器コンポーネント、油圧式転轍機、分岐器の電子保安・監視システムの分野における世界のリーディングカンパニーです。

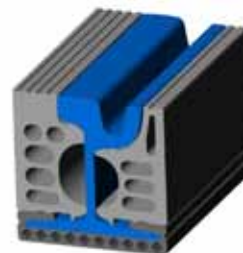
VAE社は、オーステナイトマンガン鋼クロッシング製造のためのパライトレール・フラッシュバット溶接技術の開発をリードしてきました。特許取得のこのプロセスは、極めて磨耗しにくいマンガン鋼クロッシングと通常のレールとの間の継目のない通過を可能にします。また、スチール車輪とレール間のインターフェースの枠を越える技術、分岐器の電子保安・監視システム《VAE ROADMASTER 2000》を開発。分岐器をセンサーを使って遠隔で監視するため、管制室からいつでもデータにアクセスすることができ、分岐器の磨耗はすべて自動的に表示されます。無接点転轍機監視システムIS2000は、機械式からエレクトロニクス応用へと一段と進歩した当社開発のもう一つの技術です。保安技術の分野でも、新世代のホットボックスデテクタ（検出器）を開発しました。道床の縦・横・垂直方向への大きな動きを可能とするレール伸縮継目技術の設計・製造も行っています。

Address: Rotenturmstrasse 5-9  
A-1010 Wien  
Tel: +43-1-53118-250  
Fax: +43-1-53118-255  
E-mail: [reinhard.brandl@vae.co.at](mailto:reinhard.brandl@vae.co.at)  
Internet: [www.vae-ag.com](http://www.vae-ag.com)



Semperit Technische Produkte GmbH&CoKG  
(センペリット社)

センペリット社は、工業用ゴムとプラスチック製品を製造する世界の有力メーカーとして 180 年に亘り国際的に大きな成功を収めています。センペリット社の一部門であるセンパフォルムは、世界市場を対象に、ゴム製品、プラスチック製品、弾性プロファイル、エスカレーター手すり、フォームラバー、吸振シートを製造しています。ラバーブーツおよびプロファイルを用いたレール敷設プロジェクトは、センペリット社の主要事業分野の一つです。センペリット社は、まくら木、レール締結装置、保守、弾性まくら木パッド、平面交差（クロッシング）、弾性軌道パッド、シール継目を製造しています。



ウィーン市の地下鉄は、世界でもっとも低騒音のシステムとして知られており、低騒音と振動吸収に優れた鉄道として多くの鉄道会社にとってのモデルとなっています。この高い名声にも、センペリット社とセンペリットの軌道技術部門が大きく貢献しています。

Address: Triester Bundesstrasse 26  
A-2632 Wimpassing  
Tel: +43-2630-310-458  
Fax: +43-2630-310-488  
E-mail: [peter.horn@semperit.at](mailto:peter.horn@semperit.at)  
Internet: [www.semperit.at](http://www.semperit.at)



Rhomberg Bahntechnik GmbH  
(ロームベルク・バーンテヒニーク社)

Rhomberg Bahntechnik (ロームベルク・バーンテヒニーク)社は、鉄軌道および周辺のあらゆる工事を専門的に行なう鉄道ゼネラル・コントラクターです。Rhombergは、線路周辺の土木工事、鉄軌道敷設（固定、バラスト）、ロジスティックス、高圧・低圧線設置、架線、第三/

第四レール、騒音低減、信号機設置、メンテナンス及び更新、全体工程管理及びプロジェクト・マネジメントといった鉄軌道建設と維持管理の主要分野すべてにおける確かなノウハウで、全世界で高い評価を受けています。



Rhomberg Bahntechnik (鉄道エンジニアリング及び建設)は、プロジェクト対象範囲の確定、工事の設計・計画・準備を、適切な時期、順序、方法で行なうことにより、最も複雑な鉄道プロジェクトを迅速に、かつ高い信頼性で実行します。資材の供給、現場への輸送（供給管理）を含むロジスティックス等の特定分野のソリューションに関しても、コンサルタントとして、また、コントラクターとしてご期待に添えるでしょう。

Address: Mariahilfstr. 29a  
A-6900 Bregenz  
Tel: +43-5574-403-0  
Fax: +43-5574-403-309  
E-mail: [stefan.knittel@rhomborgbau.at](mailto:stefan.knittel@rhomborgbau.at)  
Internet: [www.bahntechnik.com](http://www.bahntechnik.com)